



園だより 1月号

令和3年1月4日
睦沢町上之郷1736
睦沢町立睦沢こども園
0475-44-0050



あけましておめでとうございます。

冬休みは家族で楽しく過ごせたでしょうか。新型コロナウイルスが感染拡大している中、出かける機会も少なかったと思います。園では、コロナ禍でも充実した園生活を過ごせるように、行事の行い方や、園での手洗い・消毒等に今まで同様、取り組んでいきたいと思っています。今年もよろしくお願いいたします。

園庭に霜が降りた朝、子どもたちが「今日寒い。」「息も白いよ。」と言いながら登園してきました。バスで登園してきた子どもたちも、「先生。外が真っ白〜。」「雪が降ったみたい。」と嬉しそうに話しており、朝の支度ができると、一目散に戸外に出て、霜を触ったり、踏んだりしていました。太陽がでて、霜がとけはじめると「先生スケートみたいになる。」と泥の中を滑っていました。子どもは遊びの発明家で、どんなものでも遊びにできるのだと改めて感じました。

園だよりには、各月、各学年のねらいが下記に記載してあります。子どもの姿をとらえ、保育者の願いが込められています。保育のねらいは、生きる力の基礎、子どもが現在を最もよく生き、望ましい未来を作り出す力の基礎、発達していく1人1人の子どもの可能性や、伸びる力をつけるためのものです。子どもの発達段階は違いますが、達成できた、できないでみるのではなく、それまでの過程を大切にしています。例えば、お箸が持てるようになった、トイレができるようになった時間だけではなく、その過程を大切にしていきたいと思います。



1月のねらい

0歳児・生活リズムを整え、落ち着いた環境で安心して過ごす。

- ・体調に気をつけながら、戸外で体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。

1歳児・寒さに負けず、体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。

- ・生活リズムを整えながら、寒い時期を健康に過ごす。

2歳児・寒さに負けず、戸外で体を動かして遊び、健康に過ごす。

- ・ごっこ遊びを通して、簡単な言葉のやりとりを楽しむ。

3歳児・正月遊びや伝承遊びを保育者や友達と楽しむ。

- ・相手の思いを知り、思いを伝え合いながら、遊びや生活を楽しむ。
- ・冬の自然に気付き、見たり触れたりして興味をもつ。

4歳児・冬を健康に過ごすために必要なことを知り、自分からしようとする。

- ・友達と思いや考えを伝え合いながら遊ぶ楽しさを味わう。
- ・冬の自然事象に興味や関心を持ち、遊びに取り入れて楽しむ。

5歳児・自分なりの目当てをもち、繰り返し試したり挑戦したりする楽しさを味わう。

- ・友達と思いや考えを伝え合い、生活や遊びを進めていくことを楽しむ。
- ・冬の自然に関心を持ち、調べたり発見したりする面白さを感じる。



0歳児(ひよこ組)の姿

先日の発表会では、たくさんのあたたかい拍手をいただきありがとうございました。初めて、保護者に披露することもあり、幕が開くと驚いてしまう子どもの姿もありましたが、最後まで笑顔で行うことができました。運動会で成長をお見せできなかった分、発表会では成長した姿を見て頂けたと思います。今まで保育者に手伝ってもらったことが多かったことも、自分でやりたいという姿が見られるようになりました。食事ではスプーンやフォークを使って口に運ぼうとしたり、手づかみで自分で食べようとしていたりして、とても意欲的です。排泄面では、高月齢児はトイレに座り、タイミングが合うと排泄できることもあり、保育者に褒められると拍手をしたり笑顔になったりして、とても嬉しそうです。子どもたちのやりたい気持ちや意欲を大切に、できることを少しずつ増やしていけるように丁寧に関わっていきたいと思っています。

5歳児(ほし組・つき組)の姿

発表会では、頑張って舞台上に立っている子どもたちの姿をあたたかく見守って頂きありがとうございました。台詞に合う身振りや、踊りの振り付け、大道具・小道具をみんなで作り上げました。クラス全体が共通の目的をもち、ひとつの活動に協力して取り組んだりすることができるようになりました。

好きな遊びでは、寒さを気にせず園庭でドッジボールや鬼ごっこなどをして元気いっぱい遊んでいます。特にドッジボールが大好きで、戸外に出ると「ドッジボールやる人?」と友達を集めて子どもたちでチーム分けをして、ルールを確認し合って遊び出す姿が見られています。最初は、友達に向かって片手で投げることが難しく、ボールはあらぬ方向に飛んでいましたが、回数を重ねる毎に上達していききました。

室内では、こま、かるた、すごろく、けん玉、戸外では縄跳び、竹馬等の正月遊びや昔の遊びを楽しみながら何度も挑戦する姿が見られています。

3学期は、自分の思いや考えを伝え合いながら、遊びを進めていく経験を積み、時間を考えながら見通しをもって行動したり、規範意識をもって過ごしたりして、残り少ない園生活で自らの成長を感じながら充実した日々が送れるようにしていきたいと思っています。



今年は「うし」年です。



牛は昔から食料としてだけでなく、農作業や物を運ぶときの労働力として、人間の生活に欠かせない動物でした。勤勉によく働く姿が「誠実さ」を象徴し、身近にいる縁起の良い動物として十二支に加えられたようです。また「紐」という漢字に「丑」の字が使われたり、「結ぶ」やつかむなどの意味を含めたとも考えられています。



こども園にサンタさんがきてくれました。0~2歳児は驚いたようで泣いてしまう子どももありました。5歳児は1人1人プレゼントをもらいました。

知っていましたか?

●元日と元旦	元日...1月1日のこと
●元旦	元旦...元日の朝、1月1日の朝のこと
●羽根と羽	羽...鳥や昆虫の翼
●羽根	羽根...羽の形に加工されたものなど
●千支と十二支	十二支...子・丑・寅・卯など12種類の生き物の総称。
●十干	十干...甲・乙・丙・丁...の10の周期。
●干支	干支...本来は十干と十二支を組み合わせたもの。60年を周期とする。





わくわく広場

体を動かして遊ぼう！

日時: 1月19日(火)
10:00~11:00

対象: 未就園児

場所: こども園遊戯室

内容: 運動遊びをします。

1月生まれの誕生会

持ち物: 親子共に動きやすい服装。

上靴と水分補給できる物。

睦沢こども園にお申し込みください。

お待ちしております。

TEL0475-44-0050



園庭開放 おはなしの広場

日時: 1月 5日(火) 9:50~11:30
1月12日(火) 9:50~11:00
おはなしの広場11:00~11:30
1月26日(火) 9:50~11:30

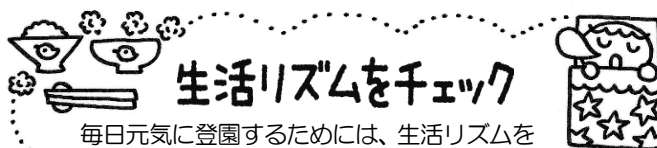
対象: 未就園児

場所: 睦沢こども園園庭・子育て支援室

1月の歌

みんなで歌ってみましょう！

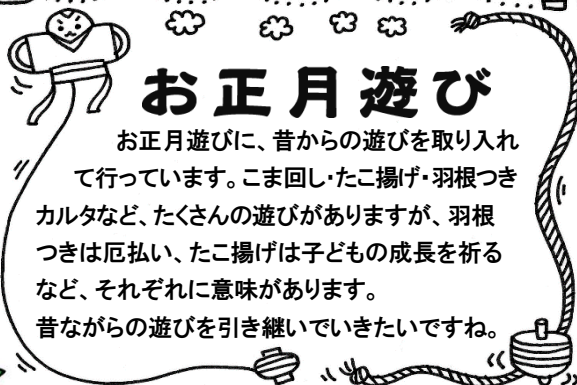
- ・たこたこあがれ ・ゆきのこぼろず
- ・やぎさんゆうびん ・たきび
- ・ゆきのペンキやさん ・ゆき
- ・ごんべえさんのあかちゃん
- ・コンコンクシヤンのうた
- ・ホ！ホ！ホ！



生活リズムをチェック

毎日元気に登園するためには、生活リズムを整えることが大切です。今の生活をチェックしてみましょう。

- ☐ 早寝早起きをしていますか？
- ☐ 朝ごはんを食べていますか？
- ☐ 歯みがき・顔洗いをしていますか？
- ☐ うんちをしていますか？
- ☐ 自分で身じたくをしていますか？



お正月遊び

お正月遊びに、昔からの遊びを取り入れて行っています。こま回し・たこ揚げ・羽根つきカルタなど、たくさんの遊びがありますが、羽根つきは厄払い、たこ揚げは子どもの成長を祈るなど、それぞれに意味があります。昔ながらの遊びを引き継いでいきたいですね。

子育てハッピーアドバイス♡

親が笑うと、子どものこんな力が育ちます！

1 自分を信じて積極的に行動する力。

前向きに生きる力は、その子の自己肯定感の高さによって決まります。自己肯定感とはつまり、「自分のことが好き」と思える気持ち。自分のことを好きになれば、自分を信じることができます。「自分ならできる」と思えることで、難しいこと、新しいことにも果敢に挑戦できるようになるのです。親が笑うだけで、子どもの子自己肯定感が高められます。

2 相手のことを思いやり、共感する力。

親の愛情をたっぷり受けた子どもは人を妬むことも、誰かの足を引っ張ることもなく、「みんなと一緒に喜ぶ」ことができます。「共感力」が高く、先に相手のことを理解し、受け止めようとします。それこそが、円滑なコミュニケーションの基本であり、愛される極意です。

3 最後まであきらめずやり抜く力。

失敗しても、うまくできなくても、家族が笑顔で受け止めてくれる、そう思えば、子どもは最後まで頑張ることができます。その繰り返しで、子どもの「あきらめない力」を育みます。その過程において、どうすればできるようになるかと試行錯誤を重ねるので、工夫する力も育ちます。壁にぶつかっても、自分の力で乗り越えられる子どもになるのです。

PHP のびのび子育て より抜粋



0・1・2歳児: 戸外で冬の冷たい空気を感じながら、散歩活動をしたり、落ち葉を踏んで音を楽しんだりしました。0歳児は動物のイラストの紙を自分で貼ったり、はがしたりして繰り返し保育者と楽しんでいる姿が見られます。また、ままごと遊びも保育者とのやりとりを楽しんでいます。おやつの前には手指の消毒を自分でしたり、生活の場を整えたりしながら過ごしています。



3・4・5歳児: 3歳児は手作りのビニール凧、4・5歳児は羽根つきや、縄跳び、5歳児は竹馬に挑戦して、正月遊びや昔遊びをしています。室内では3~5歳児どの学年もコマを回して競争しています。遊びの相談をして、友達が少し難しいことに挑戦しているのを見て、刺激となり、友達を誘って一緒に挑戦する姿が見られています。残り2か月、寒さに負けず体を十分に動かして遊びたいと思います。